



一宮川流域通信

千葉県 一宮川改修事務所
 茂原市 茂原 1102-1
 TEL 0475-26-3703
 FAX 0475-26-3706

1. 第8回 一宮川流域治水協議会を開催しました。

第8回協議会を令和6年11月8日に開催し、令和元年洪水を契機に、これまで進めてきた河川整備、**県・流域市町村が取り組む流域対策**について共有するとともに、**令和5年9月の台風を踏まえた検証結果報告**(下記2)を受け、**流域対策の具体案を県と市町村が連携して検討していくことなどについて、流域市町村長が合意**しました。



災害検証会議(加藤座長)から検証結果を手交



第1回(R3.3月)以来の対面開催

第8回 一宮川流域治水協議会の状況

2. 令和5年台風を踏まえた「今後の浸水対策のあり方」について、有識者から提言をいただきました。

令和6年10月29日に開催された、**第5回災害検証会議**により今後の浸水対策のあり方をとりまとめました。結果を、上記のとおり、流域治水協議会において共有し、更に流域対策を進めるよう提言をいただきました。

■ 今後の浸水対策のあり方

① 令和元年降雨、令和5年降雨に対して、**現在の河川整備は、流域全体の浸水リスクを低減させる、上下流バランスのとれた計画**となっており、**概ね妥当**※
 更なる大規模河川整備の追加よりも、引き続き、現在の河川整備を着実に推進。

※ 鶴枝川左岸は、令和5年降雨で外水氾濫による床上浸水があるため、要検討

② しかしながら、**内水氾濫による浸水リスク**や、**計画高水位を超過する洪水位による破堤リスク**も依然として残る。
 河川整備と合わせて実施する**流域対策**により、**床上浸水リスクの低減**を図る。

※ 流域治水の理念にのっとり、運命共同体である流域でリスクと努力をシェア

③ 流域対策は、低地や河川への負荷を低減させる**雨水を貯める対策**※1や、**今次降雨でも効果が見られた防水壁、適切なタイミング・方法での避難など洪水被害を受け流す対策**※1の他、**流域対策の重要性を流域のあらゆる関係者へ理解を広げる対策**※2などが挙げられる。

※1 対策には、地形や土地利用、浸水リスクなどの地域特性に応じた検討が必要

※2 河川管理者・流域市町村・地域社会・住民が連携した主体的な取り組みが必要

④ 今回構築した**シミュレーションモデル等**を活用しながら、**流域治水協議会**などの場において、**流域対策の具体化**を図る。

※ 近年、過去最高を更新するような降雨が発生しているほか、降雨によって、降雨が継続する時間や強く降る場所なども異なることから、様々なパターンの降雨に対して有効な対策となっているか確認が必要

※ シミュレーションモデルは、算定する目的や氾濫の仕方を踏まえて構築していることに留意

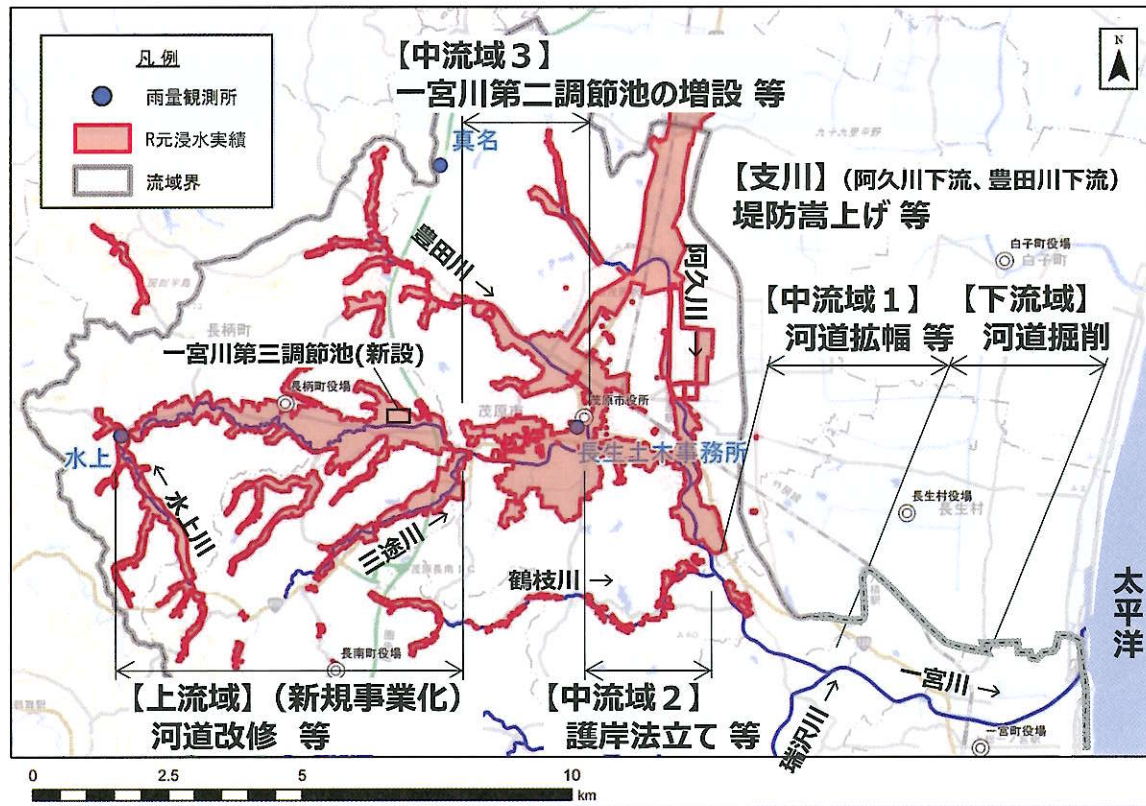
3. 令和元年10月25日の大雨から5年 千葉県が実施する河川整備の状況について

■ 流域全体で、河川整備を実施しています。引き続き、令和11年度末迄の完成を目指して事業を進めます。

※ 流域通信vol.2(R2.6月)の着手前の写真と比較すると進捗がご覧いただけます。バックナンバーはこちら →



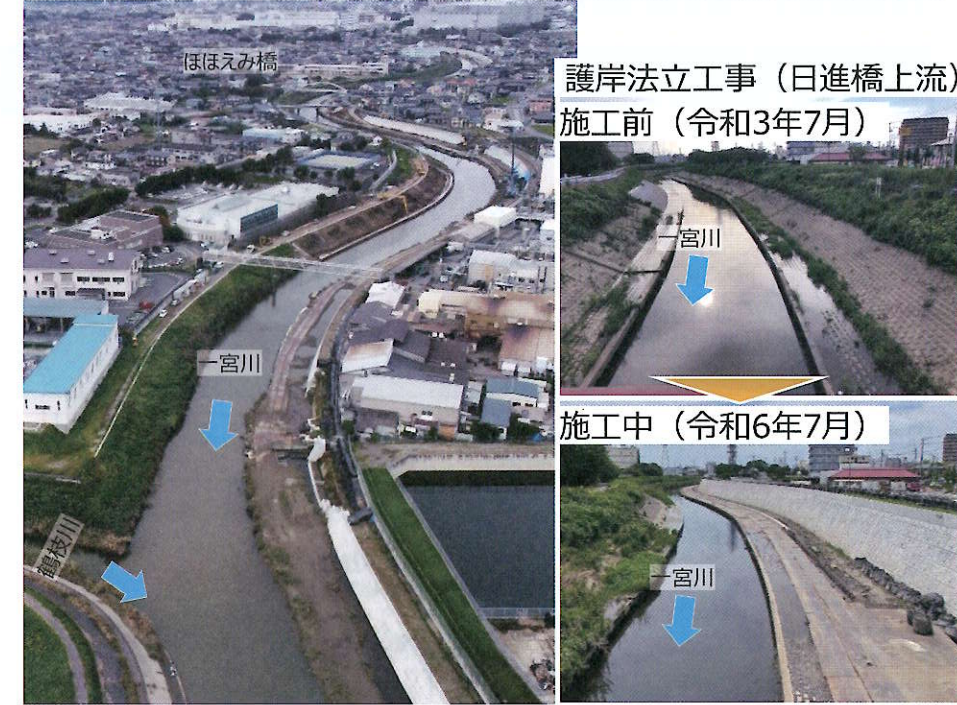
事業箇所図



中流域3 (豊田川合流点～三途川合流点)



中流域2 (鶴枝川合流点～豊田川合流点)



中流域1 (瑞沢川合流点～鶴枝川合流点)



下流域 (河口～瑞沢川合流点)



5年間の進捗

年月	会議など	河川整備状況			
		【上流域・支川】	【中流域2、3】	【中流域1】	【下流域】
令和元			100mm安心プラン 第二調節池		
10		令和元年10月25日の大雨			
2	一宮川流域 減災対策会議	一宮川流域 浸水対策特別緊急事業		調査・設計	
3	第1回流域治水協議会	浸水対策検討会	護岸法立て工事 15万m ³	用地交渉	
8	第2回		下流側を見た横断イメージ	橋梁	堆積土撤去
12	流域治水 シンポジウム		短期対策 25万m ³	樋門	
4	第3回	河川整備計画変更 (上流域・支川追加)	工事前 (破線)	築堤	
5	第4回	長生中防災部 現場見学			
8	第5回	下流域 ポスター展	一宮川第三調節池 調査・設計		
5	3	第6回	阿久川 堤防高上げ	所有者不明 土地調査法 改正	
8	第7回	現場見学	用地交渉		
9		令和5年9月8日台風第13号による大雨			
10		特定都市河川、特定都市河川流域指定			
6	8	第8回	阿久川 堤防高上げ 完了	管理掘削	
11			河道改修		

橋梁架換 (令和6年10月)



上流域 (三途川合流点から上流)・支川



一宮川第三調節池
完成イメージ図
3

阿久川堤防高上げ
(茂原市茂原)

4. 令和元年10月25日の大雨から5年 流域対策について

「流域治水」は、**河川整備と流域対策の両輪で進めることが重要**です。県・流域市町村では、令和元年以降、流域対策についても取組を実施しています。引き続き取組の拡大に努めます。
また、本紙をご覧くださいの皆様の取組も非常に大切です。**身の回りで出来ることから始めてみませんか。流域全体で一緒に取組みを広げていきましょう。**

一宮川水系 流域治水プロジェクト と これまでの主な取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道改修、輪中堤整備
- ・調節池の設置、遊水地
- ・竹木の伐採、堆積土の撤去
- ・内水対策(下水道、貯留施設)
- ・各戸等の雨水貯留浸透対策
- ・ため池、水田の雨水貯留等

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・建築の構造規制、誘導
- ・耐水構造化の促進
- ・浸水防止用設備の促進等

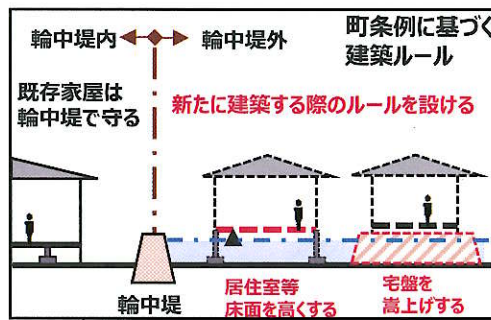
■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図、ハザードマップ作成
- ・危機管理型水位計、監視カメラ設置
- ・水害対応タイムライン作成
- ・マイ・タイムライン作成
- ・流域治水に関する啓発・教育
- ・流域治水に対する経済的支援等

内水対策(早野排水機場R4.6月供用) 【茂原市】



構造規制、誘導【長柄町、長南町】



避難情報(防災アプリ導入)【陸沢町】



水田の貯留(下小野田地区)【長南町】



浸水防止対策の促進【茂原市】

あなたの大切な財産を守るために
浸水防止対策事業補助金
のご案内

目的 自然や大雨等による浸水被害を防止または軽減するため、建築物の浸水対策工事を実施される方に対し、工事費の一部を補助します。

対象に要件あり	止水域	浸水被害を防止又は軽減する効果があるため、浸水に耐える材料で取り外し、又は移動可能な防水板を設置する工事
対象に要件あり	耐水住宅	建築物を解体して、当該敷地内又は対象区域域内において、浸水被害を防止又は軽減する効果があるため、建築物を解体する工事

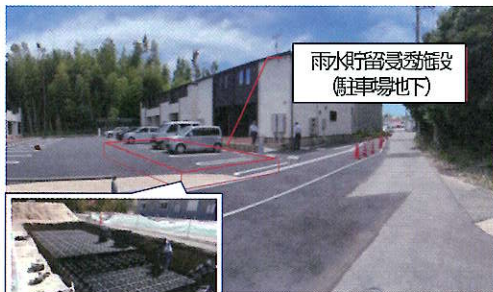
補助額 上限50万円 対象事業に費した経費の2分の1に相当する額以内

詳しくはこちらから
茂原市 浸水防止対策

監視カメラ、水位標【一宮町】



雨水貯留浸透対策【民間】 (特定都市河川指定に基づく)



取組の詳細は各市町村のホームページ等をご覧ください。

監視カメラ、危機管理型水位計【千葉県】

川の水位情報HP

危機管理型水位計

啓発・教育(長生中防災部) 【長生村】



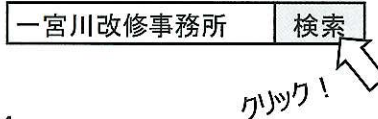
一宮川流域通信
バックナンバーはこちら



一宮川改修事務所
HPはこちら



インターネットで検索



千葉県 一宮川改修事務所
茂原市 茂原 1102-1
(長生合同庁舎4階)
TEL 0475-26-3703
FAX 0475-26-3706